

インターネットで
調べてみよう！

「[大阪府医療機関情報システム](#)」 大阪府健康医療部保健医療室
大阪府内の医療機関を所在地、診療科目などから検索することができます。

「[eヘルスネット](#)」 厚生労働省
厚生労働省の生活習慣病予防のための健康情報サイト

「[日本医師会ホームページ健康の森](#)」 日本医師会
「病気をチェック！」のページで、身体の部分や病名から病気を調べる。

※本と同じく、医師や専門家の執筆した信頼できるサイトを選択しましょう。また、いつ作成・更新された記事か確認し、より新しい情報を入手しましょう。

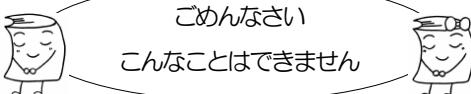
こんなこともお手伝いします



- ・館内検索機で調べるとあるはずなのに、見つからない。
- ・茨木市の図書館には持っていない本だけど、時間がかかるかもしれないから読みたい。

茨木市の図書館で所蔵していない本は、大阪府立図書館をはじめ、他の自治体等の図書館から借用することができます。

(茨木市で購入をお断りしている資料は、借用できない場合があります。)



図書館では、医療・健康に関する資料や情報の提供をしています。診断や治療、投薬の判断、医療上のアドバイスは行いません。

診断、治療、薬などについての判断は、医師、薬剤師、医療機関にご相談ください。

また、医学の分野は日々変化しております。図書館で得た情報が最新とは限りません。



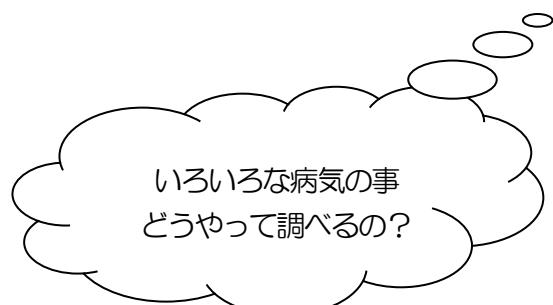
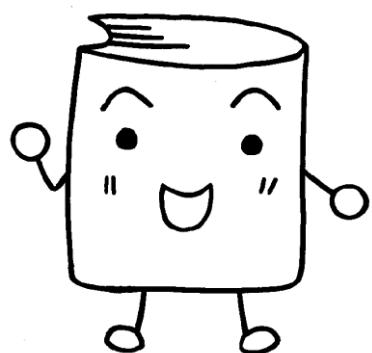
このほか、わからないことがあります
お近くの職員までお声かけください。

茨木市立図書館パスファインダー

病気について調べる

茨木市立図書館パスファインダー

とよかんたろうが
調べものの
お手伝いをします！



いろいろな病気の事
どうやって調べるの？



茨木市立図書館調べ方ガイド
のページ

このガイドでは、「病気」についての調べ方のコツ、茨木市立図書館で所蔵している資料の一部、参考になるインターネットのサイトの一部をご紹介します。

図書館に所蔵している本を調べるコツ

①図書館内にある検索機やホームページから探す

資料を検索するときに、手がかりとなるのがキーワードです。「病気」以外の言葉、例えば「病名」「症状」などを、「書名」のところへ入れてみてください。

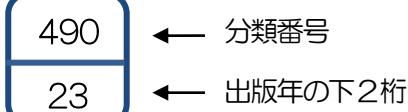
例えば、糖尿病・アレルギー・肺炎・うつ・認知症・統合失調症・高血圧・睡眠・免疫・検査結果・栄養学など

そのものズバリの本はすぐに見つからないかもしれません、1冊あれば、その本とおなじ分類（②参照↓）の棚に関連本がある可能性があります。

②本棚で、資料を直接見て探す

図書館の本は、「日本十進分類法」によって、分類された数字の順番に並んでいます。

茨木市では、本の背に貼っている二段の背ラベルの、上の番号が分類番号です。



医学関係の本は、**490～499** の分類番号のところにあります

- 490 医学全般 491 基礎医学
- 492 診断法、検査方法、治療方法
- 493 内科（肺・食道・胃・腸・肝臓・脳の病気）
心の病気、感染症
- 494 外科、泌尿器系・男性器の病気
- 495 婦人科系の病気、妊娠・出産
- 496 眼・耳鼻咽喉の病気
- 497 歯の病気
- 498 健康法・栄養学・食餌療法・病院紹介
- 499 薬

病気のための食事は、おむね 498 にあります。
各病気のために特に考えられた食事は、493～497 にあります。

※「がん」について、調べたい方は、
「調べかたガイド03 がんについて調べる」もご覧ください。

家庭医学の事典で
調べてみよう！

☆「病気」は、それぞれに検査・治療法が違い、診療科も異なります。どの分野をみればよいかわからないときは、はじめに家庭医学の事典で調べてください。

家庭医学の事典などで概要や診療科目を調べてから、それぞの分類番号の棚を探してみてください。

（図書館では、家庭医学の事典は598の棚にあります）

参考資料

『症状で見分ける家庭医学事典』（文響社） 598-20

『家庭の医学ハンディ版』（主婦の友社） 598-20

『病気がわかる事典』（成美堂出版） 598-21

ほかにも、いろいろな出版社からでています。

専門的な資料で詳しく
調べてみよう！

治療方法も詳しく調べることができます。

『今日の治療指針 2022』（医学書院） 492-22

ほかにも、中央図書館のレファレンスコーナーに、専門的な本があります。（館内閲覧の本もあります）

雑誌で調べてみよう！

茨木市の図書館には・・・

- ・明日の友
- ・安心
- ・NHKきょうの健康
- ・壮快
- ・日経ヘルス

などの医療、健康関連の雑誌があります。

最新号は貸出ができませんので、図書館で見てください。
バックナンバーは、貸出できます。

※本を選ぶときは出版年の新しいもの、医師や専門家が執筆したもの、内容が偏っていないものを選び、なるべく複数の資料を比較してください。

★借りたい本が、貸出中の場合やお近くの図書館にないときは、予約してください。